

小規模復旧工事のための

手軽で確実な仮復旧材料

SW ヒートミックス

● 仮復旧用アスファルト混合物

SWヒートミックスは、ガス、電気、水道などの小規模復旧工事の仮復旧材料として開発された材料です。一般的な加熱アスファルト混合物と同様にアスファルトプラントで、混和材(SWヒートファルト※)を添加し製造され、袋詰めで保管されます。

施工は、袋詰めされたSWヒートミックスを現場で約2時間、袋ごと専用の加熱ヒータで90~110℃程度まで加熱することで、固まっていたSWヒートミックスがほぐれ、施工に適した流動性を得ることが出来ます。

※ SWヒートファルト 融点が100℃前後であり、混合物の製造時の混合性に優れます。接着剤としてアスファルトを改質し、SWヒートミックスの施工温度(90~110℃)での施工性、締固め性を改善する効果があります。



● 特長

◆ 材料供給

1袋20kgの袋詰めで保管され、出荷時は必要量だけトラック等で簡単に運搬できます。

◆ 省労務

材料をアスファルトプラントまで取りに行く手間が省け、労務を有効に活用できます。

◆ 経済性

必要な量だけ加熱することができ、材料の無駄を省けます。また、事前に加熱することで、現場にてすぐ可以使用するため時間のロスを省き、経済性に優れます。(ただし、施工時に所定の温度を有している必要があります。)

◆ 長期保管可能

袋詰めの荷姿で、3年間保管した状態でも施工可能なことを確認しています。長期保管が可能のため、プラントの稼働に関わらず、必要な時に材料を持ち出し、施工が可能です。

◆ リサイクル

SWヒートミックスの構成材料は、加熱アスファルト混合物と同じであることから、再生アスファルト混合物として再利用することが可能です。

◆ 優れた耐久性

適切な施工をすることで、新規加熱アスファルト混合物と同程度の耐久性を有します。

● 価格

1袋 2,100円 (20kg)

● 用途

ガス、電気、水道などの小規模な仮復旧工事

● 専用加熱装置

火を使用せず、AC100Vの電源で加熱可能であり、自動タイマーによる予約加熱も可能です。



ソフトタイプヒータ

軽量で持ち運びが容易、様々な場所で加熱可能です。移動時の保温や施工現場での追加加熱も可能です。



ハードタイプヒータ

事務所等に常設するタイプです。